

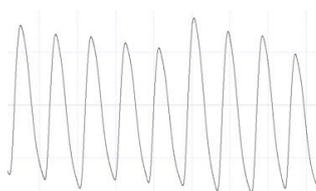
● MaP1000/2000 シリーズ 構成ユニット M-10d



本体(B)とセンサー(SF3)



指先への装着例(SF3)



SF3 測定例 (脈波の波形)

携帯型脈波測定装置 Polypul (PCG)Ⅲ

<概要>

タバコの箱サイズで携帯できる電池式の脈波アンプです。専用の脈波センサーにより指の先で脈波を計測できます。赤色LED(650nm)を使用し透過型のセンサーとなっています。

<仕様>

時定数	1(s) 固定
HFF	8(Hz)
HUM フィルター	50/60(Hz) 内部ジャンパー切替
感度調整	可変式ボリューム
出力信号	±4.0(V)
出力端子	ステレオミニジャック 3.5 φ mm
電源	単Ⅲ電池 2 本使用(10時間)、電源スイッチ付
サイズ・重さ	W65*H110D28(mm)突起部除 115(g)電池除

<構成>

本体、指尖用ピックアップ※、単Ⅲ電池×2本、
接続ケーブル(3.5 φ mm ステレオミニジャック⇒BNC(P))×1本、

※Polypul(PCG)Ⅲ-SF では指尖用透過型 Polypul(PCG)-SF3
が、付属しています。

Polypul(PCG)Ⅲ-S では耳朶用透過型 Polypul(PCG)-S3
が、付属しています。

<ご利用について>

- ・本装置は、基礎医学研究用の装置です。臨床検査にはご利用いただけません。
- ・主に心拍を測定するためのもので精密な脈波測定を目的にしておりません。
- ・測定時の気温や被験者の状態によっては、振幅が小さくなる場合がございます。その際は、測定する指の変更や、耳朶の場合は挟む場所を変えてお試しください。指先では爪の根元付近に光源が当たるようにすると測定しやすくなります。
- ・非常に微小な光の変化を測定しています。太陽光や強い光が当たるところでは測定できませんので、外部の光を遮ってご利用ください。測定環境により、まれに内部発信するような波形が出る場合がございます。遮光するなどして外部の影響を受けないようにしてください。
- ・蛍光灯などの光により波形に高周波ノイズがのり線が太くなることがあります。光源から離すか遮光をしてください。
- ・ご利用いただける電池は、単3電池です。アルカリ電池、若しくは、充電式の電池のご利用ができます。装着する電池は同じ種類で同じ残容量のものをご利用ください。液漏れなどにより機器の故障につながります。

※ 改善のため仕様変更することがございます。

※ 研究用機器のため薬事未承認です。臨床検査にはご利用できません。



ニホンサンテック株式会社

〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9番40号

<http://www.santeku-map.com/>

Tel 06-6652-5984 Fax 06-7850-3671

NST-MaP_HK#151202